



東本郷

元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい 東本郷小

学校だより

令和4年3月1日発行
川口市立東本郷小学校
TEL: 284-8076

令和3年度もあとひと月となりました

校長 朝倉 伸行

学校の中庭では、白梅の花が満開となり、メジロの姿が見られました。依然寒さが残っていますが、一日ごとに暖かさを感じる日が増え、季節が春へ移行していることを感じています。先日、1年生児童が、自分の植木鉢で育てている菜の花やチューリップを観察していました。チューリップは芽を出し、菜の花の葉も日に日に大きくなってきています。1年生が愛情を込めて育てた菜の花やチューリップの花が学校を飾る日を楽しみにしています。

先日、本校では、6年生児童を対象に、浦和レッズのスタッフの方々によるハートフルクリニックが開催されました。その内容は、元サッカー日本代表キャプテン 落合 弘 様の講話とサッカーの体験学習でした。児童は、落合キャプテンの経験に基づいたお話から学び、サッカーの実技を通して仲間を思いやり、協力して成し遂げる楽しさを実感したのではないかと、児童一人一人の授業後の感想から感じました。そして、落合キャプテンは、お話を通して「思いやりの心を持ち、自分の頭で考え、行動できること。一生懸命を楽しむこと。」の大切さを児童に伝えていただきました。何かを成し遂げる過程で、うまくできること、できないことがあり、辛いこともたくさんある。そのとき、相手の立場に立って考え行動すること。そして、その過程を楽しみながら目標に向かって努力し続けられることが大切であることを、落合キャプテンの体験やハートフルクリニックの取組の話を通じてお話いただきました。落合キャプテンの実感を伴ったお話から学ぶことも多く、私にとっても充実した時間となりました。

先月は、北京冬季オリンピックが開催され、4年間の努力の成果を発揮しようと、選手は一生懸命競技に取り組んでいました。競技後のインタビューの言葉からは、力を発揮しようと考えながら競技に臨んでいたことが伝わってきました。また、仲間を思いやり応援する選手の姿が随所に映像に映し出されました。まさに、落合キャプテンが児童に伝えていただいたことが、オリンピックの映像を通して感じられました。本校の子供たちにも目標実現に向けて、夢の実現に向けて、思いやりの心を持ち、自分の頭で考え、行動し、一生懸命を楽しみながら、充実した日々を送ってほしいと思います。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながらの教育活動の実施となりました。日々のお子様の健康管理を含め、ご家庭のご協力のおかげで、ここまで教育活動が止まらず実施できていることに感謝申し上げます。今なお、先行き不透明な状態で不安はありますが、今年度の教育活動も残り一か月となりました。学習・生活のまとめをしっかりと行い、新しい学年に向けて充実した一か月にしたいと考えています。今なお感染拡大が懸念されるなか、学校と家庭が連携して乗り切ってまいりたいと思います。引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。